
Ⅲ. 2005年3月期の業績予想

1. 収支予想(連結)

〈単位:億円〉

	2005/3	2004/3	増減率
			%
営業収益	4,340	4,277	1.5
営業利益	329	362	9.2
経常利益	283	311	9.1
当期純利益	167	153	9.0
連結ROA	5.9%	6.9%	-
連結ROE	9.6%	9.2%	-

○増収の見込み : 不動産販売業 : 増収

レジャー・サービス業 : SARSの影響からの回復

○営業減益の見込み : 外形標準課税導入により事業税の一部を費用計上

PBO数理計算上の差異 償却年数を短縮

○特別損失 25億円の見込み (対前年△61億円減)

2. セグメント別収支予想

〈単位:億円〉

	＜ 営業収益 ＞			＜ 営業利益 ＞		
	2005/3	2004/3	増減率	2005/3	2004/3	増減率
			%			%
運 輸 業	1,280	1,269	0.9	184	201	8.7
流 通 業	1,880	1,912	1.7	49	50	2.2
不 動 産 業	230	191	20.1	65	66	2.0
レジャー・サービス業	860	815	5.4	34	30	11.4
そ の 他	440	418	5.3	7	14	50.3
計	4,690	4,607	1.8	339	362	6.5
消去又は全社	350	329	-	10	△ 0	-
連 結	4,340	4,277	1.5	329	362	9.2

3-1. 2005年3月期予想のトピックス

＜不動産販売業の増収＞

長期割賦販売による恵比寿ネオオナーの売却

販売土地売却の加速化（八王子みなみ野シティ等）



八王子みなみ野シティ

＜外形標準課税の費用計上＞

＜PBO(数理差異)償却年数を短縮＞

電鉄(単体)：数理計算上の差異償却年数を15年から5年へ

(単位：百万円)

	2005/3	2004/3	増減額
数理差異償却額	5,272	2,524	2,748
(償却年数)	(5年)	(15年)	
退職給付費用	7,196	4,774	2,422

金額は、電鉄(単体)の影響額

3-2 電鉄単体 PBO(数理差異)償却年数変更の影響

<退職給付費用・数理計算上の差異の推移>

(単位：億円)

年金資産	退職給付債務	年金資産	退職給付債務
504	682	513	675
引当金		引当金	
115		146	
数理差異		数理差異	
143		90	
	過去勤務債務		過去勤務債務
	81		75

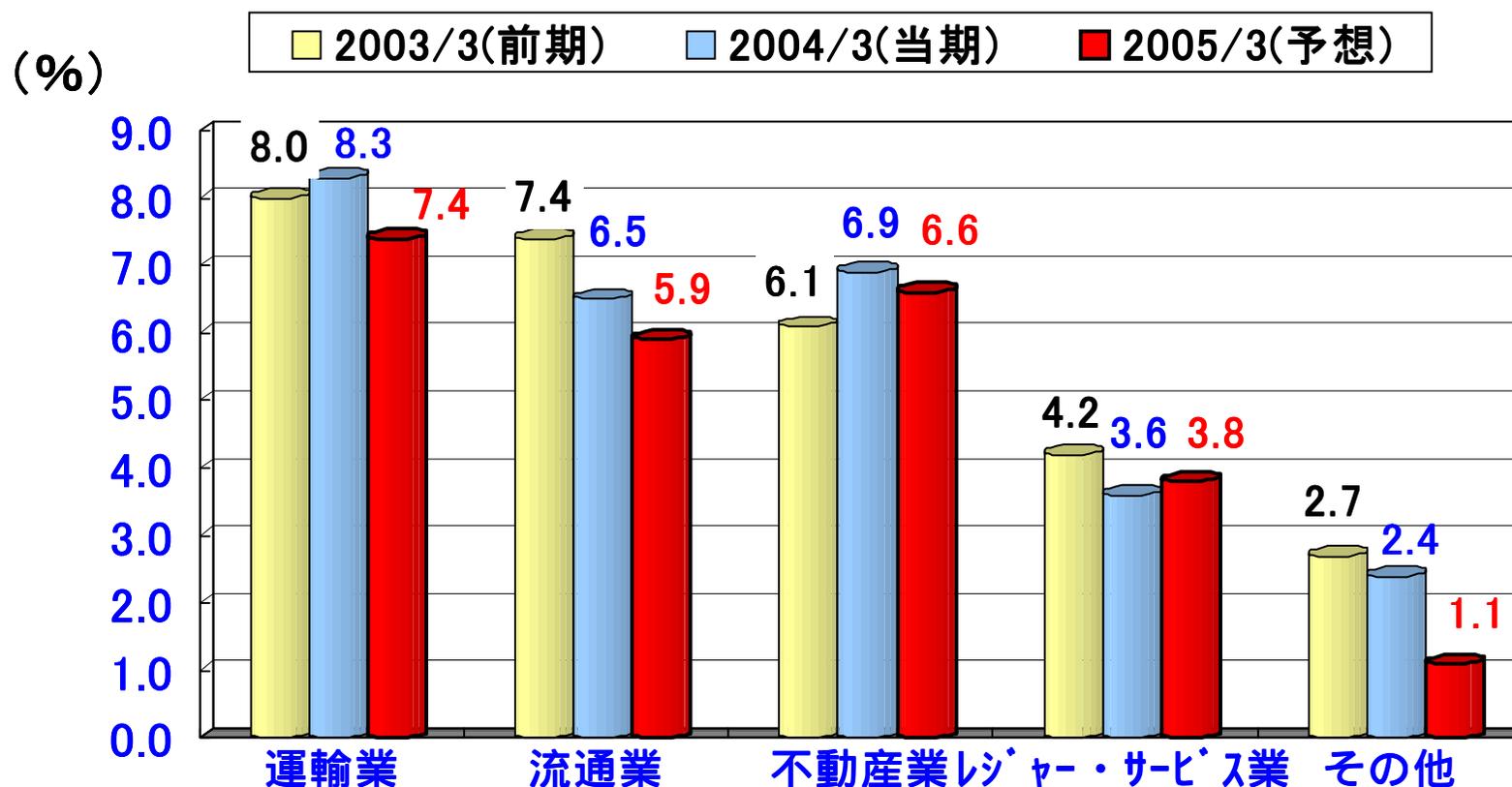
当期 04/3末 (予想値) 次期 05/3末 (予想値) 06/3末 (予想値)

退職給付費用	47億円	71億円 (+24億円)	52億円 (+4億円)
含み損	61億円	15億円	-

04/3末の数値は、次期予想策定時の見込み額

4. セグメント別ROA

〈単位：%〉

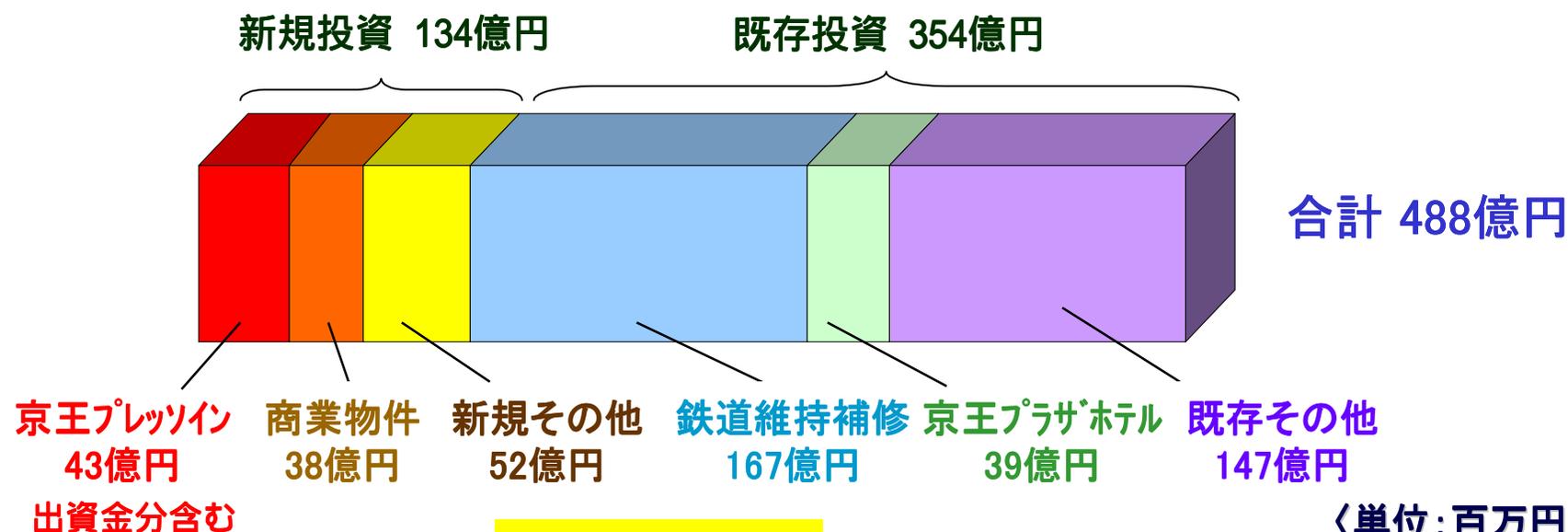


セグメント別 ROA = 営業利益 / 期中平均総資産

前期のROAは、セグメント変更を行ったため、期末総資産を用いて算出している。

5. 設備投資の状況

<投資予想(2005年3月期)>



	2005/3	2004/3	増減率
資本的支出	48,835	37,340	30.8%
減価償却費	28,171	27,577	2.2%

〈単位:百万円〉